

平成 26 年度 とっとり環境教育・学習アドバイザー 報告書 【公開用シート】

| | | |
|---------------------------------|--|---------|
| 氏名 (ひらがな) 氏名 | (ふくた みはる) 福田 美春 | ※写真貼り付け |
| 職業・所属 肩書き等 | ボーイスカウト指導者 ネイチャーゲームリーダー 森のガイド 公民館主事 | |
| 活動可能な 地域 (○を) | ①鳥取県全域 2 東部 3 中部 4 西部 | |
| 資質向上研修受講 状況 (あてはまる場 合は○を) | (○) 「とっとり環境教育学習アドバイザー資質向上研修」に参加 (2015 年度) () その他の研修会に参加 年 月 場所 () 研修会名 「 」 | |
| 主な活動分野 (数字に○を) | ① 自然の保護 2 環境管理 3 大気・水質の保全 4 ごみ問題と循環型社会 5 地球温暖化防止 6 再生可能エネルギーの開発と利用 7 環境倫理 8 その他 (昆虫魅力の紹介) | |
| 活動への思い、 メッセージ等 | ○きっかけ「昔遊んだ、あの山、この川」 小学校の通学の途中に遊びながら入った山・季節の花や山菜、川をせきとめて採った小魚など自然の中には学ぶことがいっぱいです。 ○大切にしていること「日本の原風景」 この日本には、四季があり春夏秋冬のそれぞれの顔があり、どれも素晴らしい、そんな中、せっかくの自然か山は切り開かれ川はセメントでかためられて、風景もその中で生きている動物・虫なども少なくなってきたようです。 ○やっていること「今ある物を最大限に活用」 新しい物を取り入れるのではなく、せっかく良い物が残っているのだから、自然と共存・共営する方法を見つけていくには、自然と生きてきたおばあちゃん力のかかりて、米花や、つくだになどを作ったりする事が、地域の活性化にもつながるのではないのでしょうか。 ○これからやりたいこと「残すおばあちゃん力のかして」 この日本 (鳥取) のいい自然を残すには、外から専門家を呼んでくるのも良いが、身近にいるおばあちゃんは、自然と共存しながら、地域の特性を生かして暮らして来ておられるので、知恵と力を貸していただきたいと思います。 | |

別紙 2-2

代表的なテーマでの講演等の概要

対象は、幼児・小・中・高・一般・専門家・事業者 より記入

- ・テーマ
自然体験
- ・対象：小学生・中学生
- ・目的：自然を活かした体験・生活
- ・指導の流れ

- ・参加者からの感想等